事業番号	08 02 05	事業改善シート(27年度実施事業分) □テョ	算要求	口当初予算案	□補正予算案 ■点検
事業名		長野県ワイン産業振興事業費	担	部局	観光部
尹 未 乜	文野系ソイン住未派央事未賃			課∙室	山岳高原観光課信州ブランド推進室
40 A = 1. F	プロジェクト	2-3-4農山村産業クラスター形成プロジェクト 9-2-3信州ブランド確立プロジェクト	当課	E-mail	brand@pref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興			
ш	旭界の総合的政団	1選ばれる観光地域づくり		実施期間	H25 \sim

1 事業の概要

長野県には県下各地に25社の規模の異なる特徴的なワイナリーが点在し、経営の形態も様々であるが、現在、海外からの競合輸入品 目指す姿 の増加、人材不足、高齢化等の課題を抱える他、県産ワインの認知度向上も求められている。 そのような中で、官民が一体となって意識の醸成と受入態勢の構築、発信に取組む。 現状 ○NAGANO WINEの振興は一時的・一部的なものでなく、ブランド化のためには将来にわたり継続的な取組が必要 (予算編成 ○行政主導の振興では、県全体への取組の波及は薄いため、民間主導の取組が必要 時) 【左記の説明、根拠法令等】 県関与の必要性あり 県が関与 県産ワインを継続的に推進する体制は、民間主導で実施されることが望まれるが、全県への波 する理由 及をすすめるためには官民連携による取り組みが欠かせないため県の関与が必要である。 県民との協働による実施: 実施中 ① 成果目標(H27) ・NAGANOWINEホームページ ページビュー数 約6万件/月(多くの諸費者へイベントとを通じて関心を持っていただく) ・商談会参加業者数(実需者)20社(県内の宿泊施設や飲食店事業者へ取扱いを広げる) ② 事業内容 (単位:千円)

成果目標• 事業内容

項目	実施方法	施方法 H27事業実績		Н	H28	
グロ	天旭万伝	口27 尹未关順	(当初)	(決算)	(当初)	
民間主導によるワイン振興	委託	・ NAGANO WINE ホームページのシステ、・ NAGANO WINEをPRする商談会・イベン・ ワインガイドブックの作成	19,386	19,383	0	
受入態勢の構築	直接• 補助•	地域ワインバレー推進協議会の取組支援	等	0	0	0
段階的な関係者の意識醸成	直接• 補助	関係者によるワークショップの開催 等		0	0	0
			合計	19,386	19,383	0

	≥	区 分(単位:十円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予		前年度繰越				9,196
			当初予算	24,345	15,933	19,386	
事解		補正予算			9,196		
業			合計(A)	24,345	15,933	28,582	9,196
*	コ Aの 財源		一般財源				
П			県 債				
_			国庫支出金			9,196	
^	ス	その他		24,345	15,933	19,386	9,196
۲	決		算 額(B)	24,345	15,933	19,383	
	概 算 職員数(人) 人件費 概算人件費 (C) 概算事業費(B(A)+C)		職員数(人)	0.80	0.80	0.80	0.80
			概算人件費 (C)	6,606	6,606	6,621	6,621
			30,951	22,539	26,004	15,817	

成果目標の達成状況							
項目	H26末		H28				
快日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標		
HPページ ビュー件数	5万件/月	6万件/月	6.7万件/ 月	達成			
商談会参加事業 者数(実需者)	_	20社	174社	達成	1		
県内ワイナ リー数	27	31	32	達成	<u>33</u>		

目標に対 する成果 の状況 信州ワインバレー構想策定から3年が経過し、NAGANOWINEの品質の高さが徐々に理解されてきている。また、新規開業ワイナリーは H27年度に5ヶ所増加した。飲食店等の実需者との契約成立を目指した商談会を予定していたが、実需者への認知の向上が必要な状況 であったため、情報交換を主体とした交流商談会として実施したところ、174社の参加がみられるなど、官民一体で推進している NAGANOWINEへの関心の高さがうかがえる。

今後、ホームページの拡充を行うことや県内ワイナリーの現状から、目標値の追加、修正をおこなった。

2 今後の事業の方向性

人 然 古米	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施	
今後、事業 ー をどのよう				
にしていき 産	産業労働部に新設の日本活	酉・ワイン振興室に移管し、糾	迷続していく	
たいか				